

レコード音楽推進室の様子と
ジャパントイムスの掲載記事



平成4年3月号掲載

判官館で開かれた第1回
南こうせつサマーライブ



平成6年8月号掲載

**町民あげての
まちづくりがスタート**
「レ・コード&音楽のまちづくり」
構想の進展に合わせて、まちを盛り上げ
ようと色々な取り組みが行われ、その一
つが、町内の青年団体が主催した南こう
せつのサマーコンサートでした。
このコンサートは、平成6年から平
成9年のレ・コード館開館まで毎
年行われ、多くの観客を楽し
ませてくれました。

新冠市街地は、レ・コード館を
中心として、町全体をレコード
プレーヤーに見立てたかたちに。

平成7年11月号掲載



**レ・コードのまち
市街地整備がスタート**
平成6年度執行方針によると、レ・コー
ド館は、この年実施設計が始まり、7年度
着工、8年度完成を目指し動きだしました。
また、これに関連して、市街地の町並み整
備や温泉の試掘調査、森林公園歩道橋（メロ
ディー大橋）の建設、レ・コードパークの
整備など、「レ・コード&音楽によるま
ちづくり」という統一したイメージ
の中でのまちづくりが進められ
ました。

平成7年6月号掲載



安全祈願祭での
岡町長の鍬入

**レ・コード館
新築工事安全祈願祭**
平成7年6月6日、レ・コー
ド館新築工事安全祈願祭が開かれ
ました。総事業費25億円、平成9
年の完成をめざし、町民の夢が
詰まった「レ・コード館」の
建設がいよいよ始まり
ました。

平成8年1月号掲載



**事業調査研究報告書
「レ・コード館」構想について**
平成3年度国土庁過疎地域活性化推進モデ
ル事業調査研究報告として、その後のまちづく
りの具体的なシナリオが描かれました。
岡町長は広報の中で、新冠町は世界初、もちろん日本
でも初めてという「レ・コード音楽文化」に的を絞った
独自のなまちづくり事業を進めようとしています。
まもなくCROに取って代わられようとしているレ・コー
ドを集める機会は、今においてほかにありません。つ
まりこのまちおこしは百年に一度遭遇できるかど
かという極めて意義深い大事業といえます。と
述べ、レ・コード館の建設にあわせて、「レ・
コードと音楽の町」としてのまち
づくりが始まりました。

平成4年9月号掲載

平成4年1月号掲載

**「レ・コード」の
意味することとは**
平成3年11月、町民センターで開か
れた「91新冠国際レコードフォーラム」で、
心理行動研究所、三好所長が基調講演を行
いました。その中で、「レ・コードとは、レコード盤そ
のもののほか、「記録する」「記録されたもの」とい
う意味がある。「レ」は「再び」「もう一度」「新たに」
という意味があり、「コード」は、ラテン語で「花
の心」「心」という意味を持つ。つまり、「レコー
ド」とは、散らばったものを、過ぎ去った事
柄などを原点に呼び戻すという意味
がある。と解説しました。

**建設状況見学会
展望塔の大パノラマに感動**
レ・コード館の外装工事が終わり、
展望塔が姿を見せると、町民から建設中
の内部を見てみたいという要望が多くでる
ようになり、レ・コード館準備室では、平成
8年10月見学会を開きました。
広報では、その時の様子を、エレベーター
により展望塔に上がると町内を一望で
きる大パノラマに多くの皆さんが
感動していました。と記して
います。

平成8年11月号掲載



建設状況見学会の様子
2日間で363人が参加

**町民みんなが
主役となる町民ホール**
レ・コード館の工事にあわせて、広
報紙では館内施設の概要を紹介していま
す。その中で、「町民ホール」については、
「まち」のみんなが主役になる、みんなが集
い、語り、演じるまちづくりのステージを
目指します。本格的な舞台と最新の舞台装
置や音響装置を備えたホールを、町民
の皆さんと共同で運営していき
たいと計画しています。と紹介
しました。

平成8年9月号掲載

**レコードの活用と
平成3年度執行方針**
平成3年度執行方針では、レコードの
活用が具体的に述べられています。
「豊かな人間性と文化をつくる」取り組みとし
て、岡町長は「健康と文化をテーマとした、レコー
ド音楽によるまちづくりを推進するため、消えゆく
文化（レコード）を絶やさずに、後世に継承する
こととし、レコードの収集、レコードコンサート、
レコードフォーラムの開催など、幅広い事業を
展開し、将来的には本町が日本でのレコー
ドのメッカとして評価を得られるもの
にしたいと考えております。」
と述べています。

平成3年4月号掲載

**「レ・コード」の
意味とは**



レ・コード館建設前の
市街地の風景

平成2年11月号掲載

町民有志による音楽劇
レ・コード館のオープンが間近に迫っ
た平成9年3月、岡町長は執行方針で、「レ・コー
ド館のこけら落としは、四百余名からなる大勢の町
民参加の手づくり音楽創作劇が催されます。
町民のエネルギーがこぎ出した文化の中で発揮される場
面は、かつてないことであり、創作劇の練習場面をテレビ
ドキュメントの企画や各方面から視察や照会も多く、それ
だけに参加者のご協力に対し心から感謝申し上げますと
もに、この大切な町民パワーを普段の人づくりや文化づく
りの中でも一層、生かされるよう知恵をお借りしながら、
レ・コード館事業に工夫を凝らし、皆さんとともに魅
力ある施設運営をめざし、まちづくり事業に役立
ててまいりたいと存じます。」と述べ、新しい
施設のオープンに向けた期待
を述べました。

平成9年度町政執行方針特集号

**「レ・コード館」
オープン
(次号に続く)**